

世界銀行東京事務所 Eニュース

If you're having trouble reading this message, [click here](#)



今週のトピック

世界銀行グループ、雇用創出と技能育成を支援するため 調達要件を強化

途上国における雇用問題への取組みを支援するため、世界銀行の支援を受けるプロジェクトに携わる企業に対し、2025年9月1日以降に実施される交通・エネルギー関連インフラの建設・維持管理などの土木工事契約に現地の労働者の参加を含めるよう義務付けるなど、調達要件を強化します。

[Read More](#)

TICAD 9 特集

TICAD9 イベント「世界銀行グループの保証を活用した日本から アフリカへの投資促進」

MIGA

世界銀行グループでは昨年より世銀各機関のすべての保証プロダクトと専門家を多数国間投資保証機関（MIGA）に集約したプラットフォームの運用を開始し、アフリカへの更なる投資促進に向けて新体制で支援を進めています。8月20日に開催される本イベントは、案件事例紹介やパネルディスカッションを通じて、世界銀行グループによるリスク低減や日本企業との連携についてご紹介します。ご参加希望の方は、リンク先の出欠回答フォームから7月31日までにご登録ください。

その他の記事

タンザニアにおける交通網のレジリエンス強化および雇用創出

東京防災ハブ

タンザニアでは、都市交通網の包括的なレジリエンス評価により、気候変動に対応した強靱な交通網プロジェクトへの道が拓かれました。防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）が支援する本プロジェクトは、洪水対策および交通網の整備を進めるとともに、1万人以上の雇用を創出します。

都市インフラ管理の革新的なアプローチに関するセミナー実施報告

TDLC

6月17日、世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）は、質の高いインフラ投資（QII）パートナーシップとグローバル・インフラストラクチャー・ファシリティ（GIF）と共同で、都市インフラ管理に関するセミナーを開催しました。報告をご覧ください。

世界銀行写真展「アフリカの人々と場所」宮崎にて開催中

本展は、TICAD7を記念し、2019年7月から8月にかけて横浜と東京で開催された写真展「アフリカ、胎動する大陸 渡辺貞夫×ドルテ・ヴェルナー」から、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真で再構成しました。7月30日まで宮崎大学 附属図書館 本館（木花キャンパス）で開催しています。事前登録不要でどなたでもご覧いただけます。

SDGsこどもまつり2025に世界銀行も参加

昨年に引き続き、今年も「SDGsこどもまつり2025」が8月8日にJICA市ヶ谷（2階 国際会議場）にて開催されます。小学生以上の、ご関心のある方どなたでも無料でご参加可能です。

採用情報

インベストメント・アナリスト

IFC

国際金融公社（IFC）では、東京事務所において投融資業務のサポートを行うインベストメント・アナリスト（短期コンサルタント）を募集しています。応募締切は7月31日午後11時59分（日本時間）です。

世界銀行東京事務所YouTube チャンネル [World Bank Group Tokyo Live Stream](#) にご関心をいただきましたら、チャンネル登録をお願い致します。



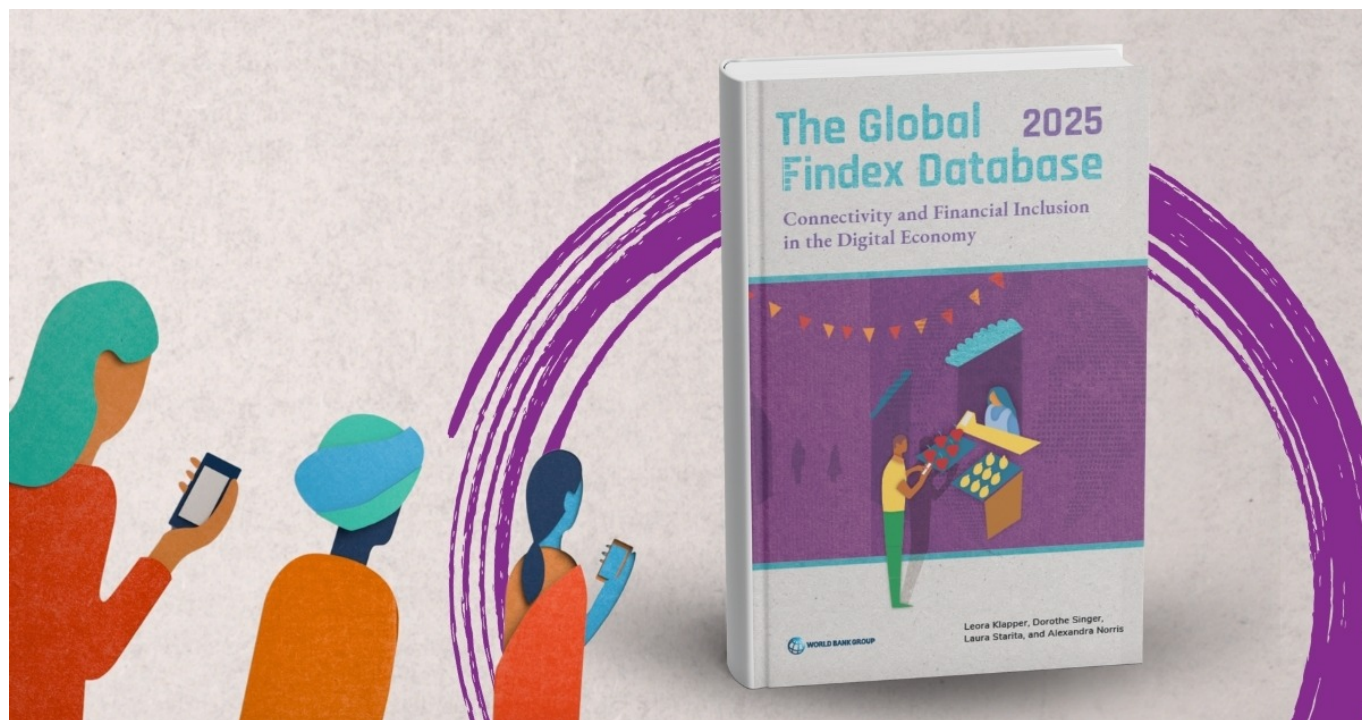
[世界銀行東京事務所](#)

東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695

世界銀行東京事務所 Eニュース

If you're having trouble reading this message, [click here](#)



今週のトピック

報告書「グローバル・フィンデックス・データベース2025」 携帯電話技術で途上国の貯蓄が急増

7月16日発表の報告書「グローバル・フィンデックス・データベース2025」は、低・中所得国で銀行など金融機関に口座をもつ成人の数が過去最多となり、金融機関での貯蓄急増につながっていると指摘しています。貯蓄急増には携帯電話技術が大きな役割を果たしており、途上国の成人で携帯電話口座で貯蓄する人の割合は、2021年から5%ポイント増の10%にのぼります。

[Read More](#)

その他の記事

ルワンダにおける交通インフラのレジリエンス強化

東京防災ハブ

ルワンダの首都キガリでは、防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）および日本–世界銀行防災共同プログラム（日本プログラム）が支援する洪水リスクの技術評価により、1日あたり推定10万人が利用するニャブゴゴ交通ハブを含む重要な交通網において、リスク情報に基づいた管理基盤が構築されました。

TDLC、インドネシア国際インフラ会議で日本のEPR制度を紹介

TDLC

6月12日、インドネシア ジャカルタで開催された「インドネシア国際インフラ会議（ICI）2025」に世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）が登壇し、日本のプラスチック包装に関する拡大生産者責任（EPR）制度について説明しました。

IFC、ウクライナ復興会議で同国の再建加速に向けて新たな取組みを発表

IFC

国際金融公社（IFC）はウクライナ復興会議において、同国の再建努力の加速に向け、一連の新たな取組みを発表しました。その一部には日本政府がIFCの「ウクライナのためのエコノミック・レジリエンス・アクション（ERA）プログラム」を通じて提供する最大300万ドル相当の資金も活用されます。

世界銀行写真展「アフリカの人々と場所」宮崎にて開催中

本展は、TICAD7を記念し、2019年7月から8月にかけて横浜と東京で開催された写真展「アフリカ、胎動する大陸 渡辺貞夫×ドルテ・ヴェルナー」から、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真で再構成しました。7月30日まで宮崎大学 附属図書館 本館（木花キャンパス）で開催しています。事前登録不要でどなたでもご覧いただけます。

SDGsこどもまつり2025に世界銀行も参加

昨年に引き続き、今年も「SDGsこどもまつり2025」が8月8日にJICA市ヶ谷（2階 国際会議場）にて開催されます。小学生以上の、ご関心のある方どなたでも無料でご参加可能です。

採用情報

インベストメント・アナリスト

IFC

国際金融公社（IFC）では、東京事務所において投融資業務のサポートを行うインベストメント・アナリスト（短期コンサルタント）を募集しています。応募締切は7月31日午後11時59分（日本時間）です。

世界銀行東京事務所YouTube チャンネル [World Bank Group Tokyo Live Stream](#) にご関心をいただきました

ら、チャンネル登録をお願い致します。



[世界銀行東京事務所](#)

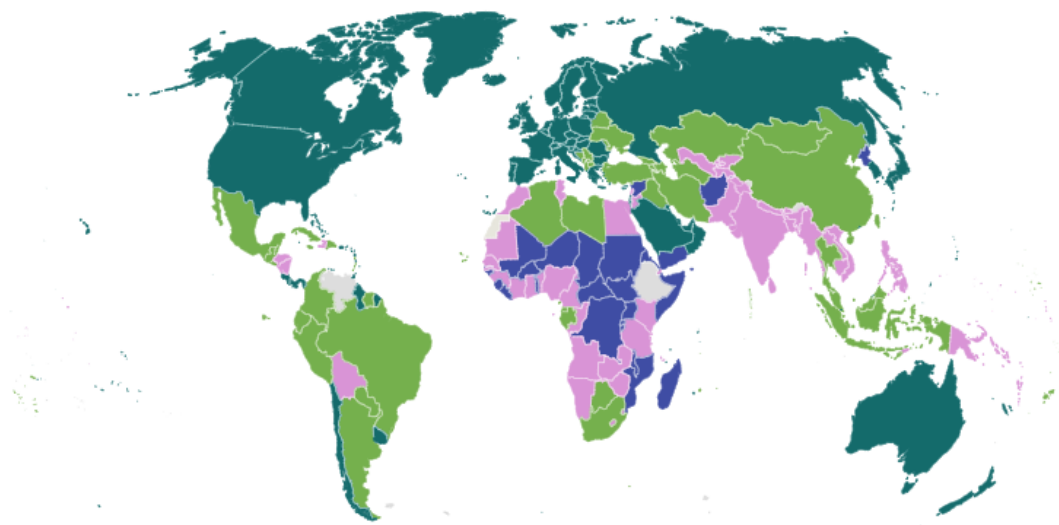
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695

世界銀行東京事務所 Eニュース

If you're having trouble reading this message, [click here](#)

世界銀行グループ加盟国の所得水準別分類



今週のトピック

ブログ「国別所得を理解するために： 世界銀行グループ加盟国の所得水準別分類－2026年度」

世界銀行グループは、世界の国を低所得国、低中所得国、高中所得国、高所得国の4つの所得グループに分類しています。分類は、一人当たりの国民総所得（GNI）に基づき、毎年7月1日に更新されます。今回（2026年度:2025年7月1日～2026年6月30日）の発表では、コスタリカが「高中所得国」から「高所得国」に、カーボベルデとサモアが「低中所得国」から「高中所得国」に移行し、ナミビアが唯一下方修正されました。

[Read More](#)

その他の記事

スーダンのエネルギー・アクセスとデジタル接続を推進：地域社会の強靱性強化に向けた新たな民間セクター支援プロジェクト

世界銀行理事会は6月2日、スーダンにおけるエネルギー・アクセスとデジタル接続の拡充を図る持続可能なクリーンエネルギーとデジタル接続の推進加速プロジェクト（ASCENT-Sudan）を承認しました。本プログラムは、2030年までにアフリカで3億人に電力アクセスを提供するという[ミッション300](#)の目標達成に向け各国を支援する、地域ASCENT多相プログラムアプローチ（ASCENTプログラム）のフェーズ11です。

世界銀行（IBRD）インパクトレポート 2024年度版

財務局

2024年度（2023年7月1日～2024年6月30日）の世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行、以下IBRD）のインパクトレポートは、世銀債（サスティナブル・デベロップメント・ボンドとグリーンボンド）の資金を原資としたIBRDのプロジェクト融資について解説しています。

セネガルにおける洪水へのレジリエンス構築支援

東京防災ハブ

防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）と日本-世界銀行防災共同プログラム（日本プログラム）によるセネガルの首都ダカールの包括的な洪水リスク評価への支援は、洪水リスクを軽減することで、900ヘクタールを洪水の被害から防ぎ、15万人以上の生活を守りました。

中所得国向け都市廃棄物管理（SWM）に関するTDDの実施報告

TDLC

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）が5月にブルガリアにて実施した都市廃棄物管理に関するテクニカルディープダイブ（TDD）の実施報告をビデオや写真とともに紹介しています。研修では、加古川市及びソフィア市の知見も共有されました。

アフリカの女性起業家たちを支える「成功の素材」

IFC

アフリカでは女性起業家の割合が世界で最も高い一方、彼女たちは依然としてさまざまな障壁に直面しており、国際金融公社（IFC）では研修プログラムなどを通じて積極的な支援を提供しています。各地での女性起業家たちの挑戦と、それを支える取り組みをご紹介します。

世界銀行写真展「アフリカの人々と場所」宮崎にて開催中

本展は、TICAD7を記念し、2019年7月から8月にかけて横浜と東京で開催された写真展「アフリカ、胎動する大陸 渡辺貞夫×ドルテ・ヴェルナー」から、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真で再構成しました。7月30日まで宮崎大学 附属図書館 本館（木花キャンパス）で開催しています。事前登録不要でどなたでもご覧いただけます。

SDGsこどもまつり2025に世界銀行も参加

昨年に引き続き、今年も「SDGsこどもまつり2025」が8月8日にJICA市ヶ谷（2階 国際会議場）にて開催されます。小学生以上の、ご関心のある方どなたでも無料でご参加可能です。

採用情報

インベストメント・アナリスト

IFC

国際金融公社（IFC）では、東京事務所において投融資業務のサポートを行うインベストメント・アナリスト（短期コンサルタント）を募集しています。応募締切は7月31日午後11時59分（日本時間）です。

世界銀行東京事務所YouTube チャンネル [World Bank Group Tokyo Live Stream](#) にご関心をいただきましたら、チャンネル登録をお願い致します。



[世界銀行東京事務所](#)

東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695

世界銀行東京事務所 Eニュース

If you're having trouble reading this message, [click here](#)



今週のトピック

ブログ「世界の貧困：測定方法をさらに強化」

世界銀行グループは35年間、人間の基本的ニーズの最も深刻な欠如とされる極度の貧困の撲滅に向けた進捗を測定しています。1990年に導入された国際貧困ラインは、低所得国で基本的ニーズを満たすための1日1人当たりの費用（当時は1ドル）の世界的な基準となりました。6月に行われた最新の改定では、1日1人あたり3ドルに設定されました。

[Read More](#)

その他の記事

より安全かつ強靱な未来のための堅牢な建築基準

東京防災ハブ

6地域22カ国における建築基準の包括的レビュー結果を取りまとめた新報告書「建築基準の世界的評価：強靱、グリーン、包括的な建築推進のための現状および拡大するニーズ」は、構造安全性およびレジリエ

ンス、グリーンビルディング、ユニバーサルアクセシビリティに関する建築基準および法令順守環境に焦点を当てています。

採用情報

対外関係アソシエイト（広報担当）

世界銀行では、日本における世界銀行の広報活動に携わる対外関係アソシエイト（広報担当）を募集しています（勤務地は東京）。応募締切は7月15日午後11時59分（UTC 世界標準時）です。

日本人プロフェッショナル向けロスター制度のお知らせ

IFC

現在、IFCでは多様な分野や職種で日本国籍を有するプロフェッショナル人材の採用を強化しており、その一環としてロスター制度への登録を受け付けています。金融・投資分野での経験を活かし、世界の開発課題の解決に貢献したいという情熱をお持ちの方は、ぜひご登録ください。

世界銀行東京事務所YouTube チャンネル [World Bank Group Tokyo Live Stream](#) にご関心をいただきましたら、チャンネル登録をお願い致します。



世界銀行東京事務所

東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

電話 03-3597-6650 FAX 03-3597-6695